

とうきょうすくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

「実践的食育」

<テーマの設定理由>（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色 など）

園近隣に大きな公園があることや地域の方とのかかわりが深く、毎年ブルーベリー摘みやじゃがいも堀りなど食に触れる体験を多く取り入れている。園でも乳児クラスから野菜の栽培を積極的に行っている。また、栄養士と保育士、職員間の結びつきが強いため食育活動にも力を入れている。

2. 探究活動の実践

		対象クラス・対象人数						
	実施日	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	地域
①	11月20日	5	10	10	8	12	10	
②								
③								
④								
⑤								

活動内容
いどう果樹園様にお越し頂き、3階屋上にてみかん狩り体験を行った。初めにいどう果樹園の方から、みかんについてのクイズや、育ちについてのお話をいただきみかんについての知識を深めていった。クイズでは、みかんの花の色や害虫について知るきっかけとなった。お話の最後に、おいしいみかんの見分け方と収穫の仕方について教えていただいた。 収穫では、子どもたちの意向を聞き、高い場所の実を取らせてもらったり、じっくり収穫する実を選ばせてもらったりした。 収穫したみかんは、おやつにて提供してもらい、皮をむく体験もした。 別日にはみかんジャム、みかんジュースをクッキングし、陳皮はみかん湯として乾燥させ、お湯に入れて足湯をした。

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり等を記載ください。
（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、教諭との関わり等）

活動におけるチェックリスト	
グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促す。	☐
活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。	☐
乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行う。	☐
記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。	☐
幼稚園・保育所等の各施設の教諭数値・保育者所同士や保護者等に、探究活動の内容を共有する。	☐
次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考える。	☐

活動の様子が分かる写真2枚以上を貼付してください。

(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)



3. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>	
収穫したみかんをその日のうちにおやつで提供して頂けて、つながりのある保育をすることができた。みかんの知識を深めてからのおやつ提供だと、食べもよく、「これが、アルベド(みかんの白いすじ)か!」と子ども同士で会話も弾んでいた。繋がりのある保育の素晴らしさを感じた。 また、今回は全園児参加だったこともあり、和気あいあいと園全体で楽しみを共有できた雰囲気があり良かった。 別日にはジャムづくりやジュースをクッキングでき、出来立てを食べる体験ができ、非常によかった。	

4. 今月の購入実績

注文日	項目	費用(税込)	購入方法
5月22日	いどう果樹園 みかん狩り体験	275,000	Jクレスト
		275,000	

記入日：	2025.11.21
記入者：	齋藤ふたば